



## 2020年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年3月4日

上場会社名 株式会社 オリバー

上場取引所 東名

コード番号 7959 URL <http://www.oliverinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 和昌

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 山本 隆夫

TEL 0564-27-2800

四半期報告書提出予定日 2020年3月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年10月期第1四半期の連結業績(2019年10月21日～2020年1月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	6,225	7.9	242	7.2	318	0.6	167	6.4
2019年10月期第1四半期	5,770	1.1	261	36.3	316	34.3	179	49.7

(注) 包括利益 2020年10月期第1四半期 445百万円 ( %) 2019年10月期第1四半期 104百万円 ( 114.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第1四半期	16.46	
2019年10月期第1四半期	17.58	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期第1四半期	40,707	30,705	66.9	2,669.47
2019年10月期	41,499	30,689	65.6	2,670.12

(参考) 自己資本 2020年10月期第1四半期 27,220百万円 2019年10月期 27,227百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期		15.00		40.00	55.00
2020年10月期					
2020年10月期(予想)		15.00		30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年10月期の連結業績予想(2019年10月21日～2020年10月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,800	9.3	1,550	7.2	1,650	8.2	1,050	15.9	102.97
通期	28,400	3.8	2,240	0.1	2,400	0.6	1,500	19.3	147.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期1Q	12,976,053 株	2019年10月期	12,976,053 株
期末自己株式数	2020年10月期1Q	2,779,262 株	2019年10月期	2,779,114 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期1Q	10,196,888 株	2019年10月期1Q	10,197,345 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済情勢は、堅調な雇用情勢が継続したものの、消費税増税後の個人消費の落ち込み、国際経済の不確実性や金融市場の変動が引き続き懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

こうした経済状況の中、当社グループは『収益向上・安定的な成長』の基本方針のもと、より市場別に深耕した営業活動に取り組み、シェア拡大及び新規顧客開拓に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における連結経営成績は、売上高が6,225百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は242百万円（同7.2%減）、経常利益は318百万円（同0.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は167百万円（同6.4%減）となりました。

主なセグメントの経営成績は以下のとおりであります。

## 〈家具・インテリア事業〉

家具・インテリア事業につきましては、インバウンド需要での宿泊施設やオフィス移転の大型案件が多く、順調に受注した結果、売上高は5,545百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は118百万円（同21.8%減）となりました。

販売市場別では、宿泊市場は、東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏の宿泊施設に加え、多店舗展開されているホテルチェーンも全国的に出店があり、売上高は1,728百万円（同25.3%増）となりました。

医療・福祉市場は、建設費の高騰等の影響で依然新築案件は少ないものの、徐々に回復傾向にあり、売上高は857百万円（同3.7%増）となりました。

オフィス・文教・公共市場は、働き方改革を追い風にオフィス改装需要が高まっているなか、東京本社ショールームを改装して、五感に響く「PLACE2.5」の最新オフィスの開設及び提案を行い、売上高は1,174百万円（同6.7%増）となりました。

商環境市場は、前年同期と比べ大型商業施設案件が減少したため、売上高は835百万円（同10.6%減）となりました。

チェーンストア・その他市場は、飲食チェーンの出店及びチェーン店舗の什器販売も順調に推移し、売上高は948百万円（同9.1%増）となりました。

## 〈放送・通信事業〉

放送・通信事業につきましては、毎月1回開催しております大相談会に多くの来場があり、新規契約の獲得につながったことなどが増収の要因となりました。

大手通信事業者の攻勢は引き続き厳しい状況となっておりますが、売上拡大に向けて岡崎市内の大型複合開発団地で販促イベントを開催し、新規契約の獲得を図っております。

また、新しい通信サービスとして、地域BWAの免許取得後、行政機関と連携を図りながら無線基地局を既に2局整備しておりましたが、サービスが導入されていない集合住宅施設などへ更に営業活動を推進するため、基地局を1局新規増設いたしました。

この結果、放送・通信事業における売上高は652百万円（同2.3%増）、営業利益は106百万円（同7.8%増）となりました。

## 〈その他事業〉

その他事業につきましては、牧場事業及び不動産賃貸事業を区分しており、売上高は27百万円（同40.8%増）、営業利益は17百万円（同54.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末に比べて792百万円減少し、40,707百万円となりました。その主な要因は受取手形及び売掛金の減少1,073百万円、投資有価証券の増加343百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて808百万円減少し、10,001百万円となりました。その主な要因は未払法人税等の減少448百万円、電子記録債務の減少253百万円、賞与引当金の減少251百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて16百万円増加し、30,705百万円となりました。その他有価証券評価差額金の増加234百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益167百万円の計上及び剰余金の配当407百万円による利益剰余金の減少240百万円が主な要因であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい状況にありますが、今後も各販売市場において規模拡大を図るとともに、生産性向上及びコスト削減に努めてまいります。

2020年10月期の連結業績予想につきましては、2019年12月4日に公表した業績予想数値を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月20日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	20,306,470	19,902,514
受取手形及び売掛金	6,523,480	5,450,023
たな卸資産	1,311,912	1,555,712
その他	251,470	417,024
貸倒引当金	△654	△627
流動資産合計	28,392,679	27,324,647
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	2,545,190	2,525,208
機械装置及び運搬具（純額）	793,621	781,675
土地	3,766,463	3,763,959
その他（純額）	183,379	186,028
有形固定資産合計	7,288,655	7,256,871
<b>無形固定資産</b>		
その他	286,504	258,961
無形固定資産合計	286,504	258,961
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,648,168	4,991,268
保険積立金	311,466	302,411
退職給付に係る資産	270,463	275,245
繰延税金資産	62,435	51,752
その他	271,595	278,406
貸倒引当金	△32,381	△32,381
投資その他の資産合計	5,531,746	5,866,703
固定資産合計	13,106,906	13,382,536
資産合計	41,499,585	40,707,184

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,212,149	2,040,195
電子記録債務	3,082,273	2,828,885
短期借入金	950,000	950,000
未払法人税等	511,953	63,785
賞与引当金	369,266	117,840
役員賞与引当金	83,833	16,658
その他	860,336	1,088,164
流動負債合計	8,069,812	7,105,529
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,987,711	109,217
退職給付に係る負債	375,738	382,404
繰延税金負債	323,952	484,250
長期未払金	—	1,866,749
その他	53,205	53,705
固定負債合計	2,740,607	2,896,329
負債合計	10,810,420	10,001,858
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金	5,441,916	5,441,916
利益剰余金	17,298,729	17,058,695
自己株式	△3,118,228	△3,118,737
株主資本合計	25,984,916	25,744,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,331,841	1,566,424
繰延ヘッジ損益	△146	5,960
為替換算調整勘定	△16,433	△24,384
退職給付に係る調整累計額	△73,149	△72,370
その他の包括利益累計額合計	1,242,111	1,475,630
非支配株主持分	3,462,137	3,485,322
純資産合計	30,689,165	30,705,325
負債純資産合計	41,499,585	40,707,184

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年10月21日 至2019年1月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年10月21日 至2020年1月20日)
売上高	5,770,225	6,225,768
売上原価	4,196,421	4,676,747
売上総利益	1,573,803	1,549,020
販売費及び一般管理費	1,312,388	1,306,528
営業利益	261,414	242,492
営業外収益		
受取利息	2,417	4,132
受取配当金	50,878	56,786
デリバティブ評価益	—	1,200
その他	7,071	16,103
営業外収益合計	60,367	78,222
営業外費用		
支払利息	1,244	1,240
デリバティブ評価損	880	—
為替差損	3,439	153
その他	8	1,251
営業外費用合計	5,571	2,645
経常利益	316,210	318,069
特別利益		
固定資産売却益	0	874
特別利益合計	0	874
特別損失		
固定資産処分損	—	464
特別損失合計	—	464
税金等調整前四半期純利益	316,211	318,480
法人税、住民税及び事業税	30,556	37,022
法人税等調整額	70,037	69,138
法人税等合計	100,593	106,161
四半期純利益	215,618	212,318
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,354	44,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	179,263	167,842



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月21日 至 2019年1月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月21日 至 2020年1月20日)
四半期純利益	215,618	212,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△321,687	234,582
繰延ヘッジ損益	△108	6,107
為替換算調整勘定	426	△7,950
退職給付に係る調整額	1,378	779
その他の包括利益合計	△319,989	233,519
四半期包括利益	△104,371	445,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△140,726	401,362
非支配株主に係る四半期包括利益	36,354	44,475

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、2019年12月4日開催の当社取締役会において、2020年1月16日開催の第53期定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、同株主総会において役員退職慰労金の打切り支給について承認可決されました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額の未払い分を固定負債の「長期未払金」として表示しております。

なお、国内連結子会社については引き続き、役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を固定負債の「役員退職慰労引当金」として計上しております。